

東京都板橋区長選挙選挙公報

平成31年4月21日執行

東京都板橋区選挙管理委員会 (1)



無所属
松島
まさみち

話せばわかる
話せばわかる

私は、板橋区議を24年務めました。今ほど区政に危機感を抱いている時はありません。議会への説明がないまま決定事項が降りてくる。区長の声が聞こえない。住民の思いをないがしろにするトップダウンの区政は、議会人としてどうしても納得いかないのです。かつて当たり前のようであった「住民参加のまちづくり」を私は取り戻したい。そうした私の志に保守・革新を超えた多くの人たちが賛同してくれています。今こそ、板橋に新しい風を。私は、住民が主役の区政を対話の力で取り戻します。

活気ある商業・産業のまちへ
自然エネルギー先進モデル都市実現。 原発ゼロへ。産業振興予算の拡充により、 新産業創出を促進。
災害に強くつながりの深まるまちへ
大山・板橋駅前・高島平の現計画を見直し 住民が願っているまちづくりを進める。
安心して暮らせる福祉と平和のまちへ
国民健康保険料・介護保険料の適正化。障 がい者支援の充実。子ども貧困対策部設置。
子育ての充実・学ぶ喜びのあるまちへ
待機児童・保育の格差ゼロ。 教育費の負担を軽減。 教師の負担を軽減し学力向上を図る。

昭和30年生まれ。板橋区志村在住。中央大学法学部卒業。
平成7年、板橋区議会議員初当選。尊敬する政治家 石塚輝雄
前板橋区長。大事な言葉「踏まれた足の痛さを忘れない行政」。



産業振興予算拡充 区長退職金(1期約2000万円)廃止 区長報酬3割減額 多選禁止(3期まで)

松島候補を推薦します 立憲民主党 日本共産党 社民党 自由党 新社会党

東京で一番住みたくなるまち板橋に。

国際目標であるSDGs(国連で採択された持続可能な開発目標)を自治体として推進します。
板橋区はSDGs先進度全国第8位、東京で第1位と評価されました。(日経グローバル調査)

- 戦略1 若い世代に選ばれ魅力ある「まち」をめざします。**
 - 子育て世代にとっての魅力を高め、女性や若者がそれぞれのライフスタイルで輝けるまちを創ります。
 - 魅力ある教育を推進し、すべての児童・生徒の学力向上と、将来を担えるグローバル人材を育てます。
- 戦略2 健康でいつまでも暮らせる「まち」をめざします。**
 - 健康寿命を延ばす、区民参加の健康でいきいき活動できる、超高齢化社会に適応した環境を創ります。
 - 住み慣れた地域で、安心していつまでも生きがいをもって充実した日々を過ごせるまちを創ります。
- 戦略3 スポーツと文化でにぎわう安心な「まち」をめざします。**
 - 東京2020大会を契機として、協働を通じた文化・芸術・スポーツによるにぎわいを創ります。
 - 産業都市「板橋」の活性化と、災害に強く、安心して快適な都市機能の高いまちづくりに取り組みます。

プロフィール 板橋区長(3期) 1959年12月24日板橋区生まれ59歳 成増在住 **坂本たけし** 検索

【学歴】●日本大学生産工学部建築工学科卒業 ●日本大学大学院理工学研究科博士後期課程建築学専攻単位取得退学
【職歴】●株式会社日本設計勤務 ●特別養護老人ホームケアタウン成増設立代表者 ●社会福祉法人みその福祉会理事長
●みその幼稚園設置者 ●2005年7月東京都議会議員選挙初当選 ●2007年4月板橋区長選挙初当選(現在3期目)



無所属
坂本
たけし

板橋区長選挙

投票日 **4月21日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**